

Autobag® 500™ 包装システム – 信頼性や柔軟性に優れた、人間工学的なパッケージングを実現する新しい主力モデル

Autobag® 500™ 包装機は、信頼性と柔軟性に優れ、包装スループットを最適化する、最先端の自動充填・シーリングマシンです。毎分100袋以上の処理能力を持つこのマシンは、稼働時間を向上し、総所有コストを削減するよう設計されています。

最先端技術が実現した、革新的かつ本質的に安全な設計を採用し、ライトカーテンやダブルパームスイッチを使わずに、手動操作における安全性を確保しています。袋をスムーズに開口し、より高速で人間工学的な操作による充填を可能にする、革新的かつ新しいアプローチです。

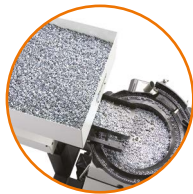
可動部品が少ないシンプルな設計を特長とするシステムで、ライフサイクルコストの低減と稼働時間の向上を実現します。サーボモーター駆動のフィルムコントロールと作業保存機能によりキューに待機中の袋数が低減されるため、ムダを排除し、位置変更にかかる時間を短縮します。

充填エリアのあらゆるニーズに対応する、優れた柔軟性を備えたAutobag 500。HMIやサイクルスイッチ、ロール充填に左右どちらからもアクセス可能な設計で、どのような作業にもスムーズに組み込めます。また、ネットワーク化して包装ステーション全体と統合すれば、中央管理も容易になります。さらに、詳細な分析を可能にする生産性に関する情報の抽出も可能です。

Autobag純正のロール巻きプレオープンバッグを使用するAutobag 500は、業界で最も包括的なエンジニアリングとフィールドサービスネットワークに裏付けられた高い品質と信頼性を提供する、柔軟な次世代包装システムの先駆けとなるマシンです。

用途

- 航空宇宙および防衛
- 衣類およびアクセサリ類の包装
- 自動車
- 電子機器
- ハードウェアおよびファスナー
- 医療
- 趣味および制作関連品
- 家庭用品
- 個人用製品
- ペット用製品
- 玩具



インラインプリンタ、カウンター、スケールおよびコンベアとの統合が容易で、半自動および全自動の包装が可能



モジュール式コンポーネントと専用サービスへのアクセスにより、メンテナンスや修理を簡素化して稼働時間を向上



AutoTouch™制御画面から、オペレータ用チュートリアルやヘルプシステム、オンボード診断、パフォーマンスモニタリングにアクセス可能



テンション制御を備え、位置変更が容易な巻き戻し機

特長とメリット

幅広いオプション

対応可能な袋のサイズ：幅51mm x長さ63.5mm～幅305mm x長さ508mm（長さ914mmは非対応）

合理性

プロセッサ制御のサーボモーター、イーサネット対応のネットワークワーキング、柔軟なマシン設計による統合の簡素化

コンパクト設計

フロアスペースを占領しないコンパクトなフットプリント

調整可能

高さ調節が簡単。また、キャスターによりオペレータの快適性と可搬性を実現

柔軟性

最大127mmまで調整可能なパススルーで、最高の柔軟性と包装効率を実現



豊富な備品

100種類以上の異なるスタイルの袋。最大10色を使用し多様な機能を備えたカスタムバッグを製造



一貫した品質保証

温度コントロールを改良したシーリング部とオプションのシールフラットナーが一貫性のある高品質のシーリングを実現



オプション

- 広範なインフィードファネル
- シールフラットナー
- 高めの巻き戻し機
- SimpleCount™計数システム
- 製品ロードトレイ

技術要件



重量	159kg
電気	汎用入力：110～240V VAC、50/60Hz 消費電力：最大1500W (VA)
エアフィード	清浄な乾燥空気 (5 CFM/80psi)
パススルー	最大127mm
袋の厚さ	27.7～101.6μm
袋寸法	幅：51～305mm、長さ*：63.5～508mm *ロングとショートの種類。 ロングは最短127mm。ショートは最短63.5mm。
定格荷重	最大2.3kg（荷棚を含む）

 システム対応バッグ

 サービス&サポート

 カスタムエンジニアリング&統合

 049-227-6066  info@autobag.jp  autobag.jp

 Automated Packaging Systems Japan
〒350-0164
埼玉県比企郡川島町吹塚 818-1-101

 **Automated**
PACKAGING SYSTEMS

Japan